

2021 春闘に向けて

第42回 中央委員会開催

2月3日愛知県豊橋市「シーパレスリゾート」において、第42回中央委員会を開催しました。コロナ禍に伴う「限定的緊急特例措置規定」の賛成多数を受け、中央執行委員会18名中出席12名委任状6名、中央委員46名中出席1名委任状45名にて中央委員会成立を確認しました。第42回中央委員会はコロナ渦ということで、Zoomを活用し配信をいたしました。初めての体験で不慣れであり、Zoom参加者には後日改善点を数多く指摘されました。今後改善していきたいと思っております。すでに2021年春闘はスタートしました。団結してがんばりましょう！



Zoom



開会の挨拶
鈴木龍一副委員長

委員長挨拶



総括答弁
真島委員長



閉会の挨拶
鈴木誠一副委員長

こんな時代だからこそ、
運動の前進を。
全国の仲間と共に
がんばりましょう！



団結を!



スクープ!

全港湾
香川県支部組合員が

人命救助!

全港湾香川県支部の組合員2名が、
本船綱取り作業終了後に作業船で帰港する途中に行った人命救助の報告です。

報
告
内
容

「昨年10月30日に、全港湾香川県支部の組合員が、本船綱放し作業終了後に作業船に乗って帰港する途中に、香川県坂出市にある瀬居島漁港の防波堤にいた数名が作業船に向かって叫ぶように呼ぶ声が聞こえてきました。ただ事ではない雰囲気を感じ防波堤の方向を見ると、なんと海に転落している人影を発見! その現場に急いで近づいたところ、男性と1歳くらいの子供が岩につかまっているのを確認しました。

船を慎重に岩場に近づけ、最初に子供を抱き上げて救助し、男性も無事船上に引き上げました。その後漁港内へ作業船を慎重に階段のある所まで操縦し着岸させ、親子と思われる二人とも救助することができました。

昨年12月22日には、人命救助に係る功績があったとして、海上保安庁から表彰を受けることができました。」



橋崎正伸委員長

山崎賢組合員

前田康孝組合員

全港湾香川県支部は、2月10日に開催した第3回支部執行委員会に、人命救助に携わった、山崎組合員、前田組合員に参加してもらい、このような勇気ある行動に対して敬意を表し表彰を行いました。

表彰を受けた組合員は、「何も考えることなく無我夢中で人命救助をした。」と述べていましたが、この組合員の職場代表者である大林常任執行委員からは、「このような行動を起こせたのは、日頃からの労働運動で培った『弱者救済、困った仲間を助ける』という精神が、勇気ある行動に繋がったと思う。」と報告がありました。

全港湾香川県支部執行部一同は、このような組合員が一人でも多く増えるように、弱者のための全港湾運動を更に発展させなければならないと再認識させられ、決意を新たにすることができました。



瀬居島漁港の防波堤

救助を行った作業船